

寄付やボランティア ありがとうございました



◎揚野卓郎さんが風の芸術展協賛金を寄付

■市内で会社を営む揚野卓郎さんが「風の芸術展開催に役立てて」と市に協賛金を寄付され、5月5日に開催された「かつおまつり」で、目録の贈呈がありました。現在、市では「風の芸術展」の来年の開催に向けて準備を進めています。



◎県建設業協会が加世田支部枕崎分会がボランティア清掃

■県建設業協会加世田支部枕崎分会（長野義哉会長）が5月11日から3日間、花渡川河川敷の清掃作業をボランティアで行いました。

これは、昨年12月に完工した花渡川床上浸水緊急対策事業の工事連絡協議会メンバーでもあった同会員たちが、工事に対する理解と協力いただいた地域住民に感謝の意を込めて実施したものです。



◎枕崎消防署野球部が枕崎水消用具を寄付

■枕崎消防署野球部（中崎大樹監督）が「枕崎は野球の盛んなまち。市制60周年記念 ドリームベースボールの成功や、いろいろな行事で役立ててもらえれば」と市に散水用具2組を寄付され、3月29日に市営球場で贈呈式がありました。



◎枕崎ライオンズクラブが全中学校に物品を寄付

■枕崎ライオンズクラブ（上村繁人会長）が「学校教育に役立ててもらえれば」と市内全中学校にサッカーゴールやハロゲンスポットライトなど、4種類の物品を寄付され、5月16日に南薩地場産業振興センターで行われた枕崎ライオンズクラブ結成45周年パーティーで、目録贈呈がありました。

枕崎の食・文化に触れる旅

～3Kの会が枕崎を観光

■「3Kの会」会員約100名が5月15日に枕崎を観光し、市内飲食店でぶえん鯉の刺身や竹の子の炭火焼など、枕崎の食を堪能しました。

3Kの会は、北九州・熊本・鹿児島的女性が中心となり、JR沿線の観光・文化・食をテーマに交歓していく目的で平成元年に発足した会です。

食のほかにも火の神太鼓の演奏を聴いたり、会場外に設けられた特産品展で鯉節などを買い求めたりしていました。



子どもに読書を

～枕崎市子ども読書活動推進研修会

■枕崎市子ども読書活動推進研修会が5月19日、市民会館で開催され、子どもの読書活動を充実させるため市内の各小・中学校、高校、保育園、幼稚園の読書指導者やお話し会サークル7グループから約60名が参加しました。講演では、学校等で読み聞かせ活動をしている久木田弘子さんが「子どもの目を読書に向けさせるには読み聞かせは有効な手段」と話しました。

実演では、絵本・紙芝居・ペーパースーツなどの読み聞かせを行い、参加者は、それぞれ工夫を凝らした発表を熱心に聴いていました。お話し会では、一緒に読み聞かせ活動に参加していただけの会員を募集しています。関心のある方は、ぜひ最寄りの学校もしくは市立図書館（72-9254）へご連絡ください。



安心して枕崎を体験できるように

～生活体験学習のための安全講習会を実施

■修学旅行生による農林水産体験を受け入れるための安全講習会が5月8日、妙見センターで開催され、昨年発足した枕崎市グリーン・ツーリズム協議会（山崎巳代治会長）のみなさんが受講しました。

これは、県が作成した「生活体験学習に係る取扱指針」に基づき本市が初めて実施。保健所による食品衛生指導や消防署員による火災時の対応、救急時の心肺蘇生法など、受入家庭の安全対策を目的として行われました。

現在、首都圏を中心に南薩地域への体験型修学旅行を取り組む学校が増えています。また、小学生を対象にした農山漁村交流プロジェクトも始まっていることから、参加した会員は真剣に聞き入っていました。

修学旅行生による農林水産体験の受け入れに興味のある方は市役所農政課72-1111（内線316）までお問い合わせください。



地場産業を学びそして考える

～枕崎中学校職場体験学習

■枕崎中学校2年生38名が5月11日、水産加工組合で職場体験学習を行い、本市の代表的な特産品であるかつお節について学びました。

同組合職員の指導のもと、ビデオや資料でかつお節について学んだ後、味噌汁づくりに挑戦。かつお節を削り器を使って交代で削り、鍋からはみ出るほどたっぷりのかつお節でダシをとりました。体験後、田畑洋太朗くんは「自分で削ったかつお節でつくる味噌汁は最高だった」と話してくれました。



第2回 枕崎ぶえん鯉スタンプリィー抽選会を実施

■今年の3月1日～4月30日で実施された「枕崎ぶえん鯉スタンプリィー」の抽選会が5月9日、水産センター内、枕崎市漁業協同組合の会議室で行われました。

今回で2回目の開催となり、応募総数が544件と、前回を大きく上回る応募がありました。賞品も豪華で、1等の32型デジタルハイビジョン液晶テレビなど合わせて31点の賞品が用意され、プエリオンや実行委員が次々に応募ハガキを引いて当選者が選ばれていました。

また、応募ハガキの感想欄に記載されていた中には「家族で楽しめた。年2回開催してほしい。」と書かれていたものもあり大好評だったようです。来年も開催予定ですので、ぜひ参加して枕崎ぶえん鯉をおいしく楽しんでください。

◎当選結果などのお問い合わせ

枕崎ぶえん鯉スタンプリィー実行委員会
TEL 7222110



▲1等は誰の手に… 当選ハガキを高々と掲げるプエリオン